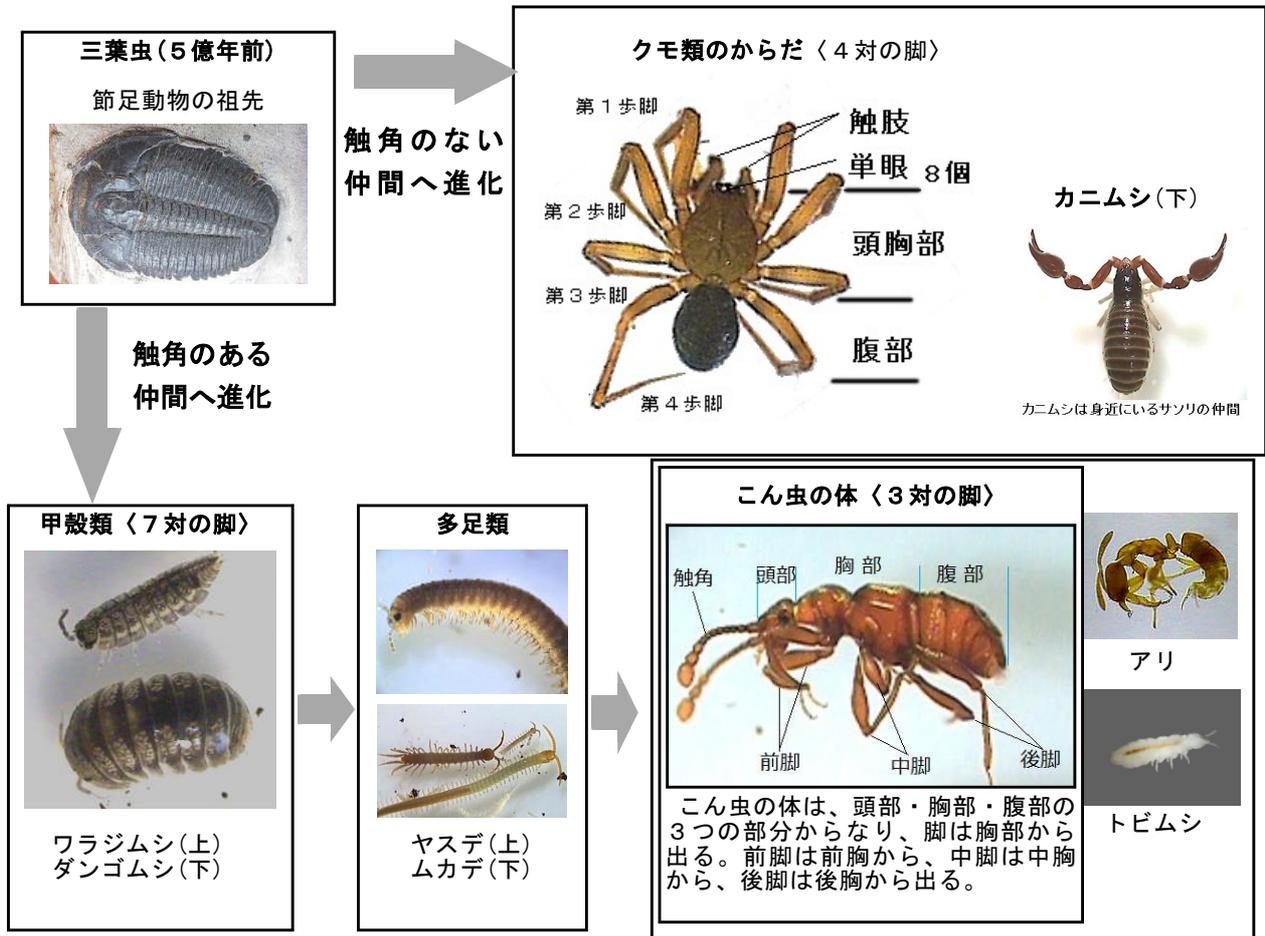


こん虫の形態と進化

【小学校3年「昆虫と植物」】

こん虫の仲間の形態と進化

〈土壌動物からみた昆虫の進化〉



昆虫の仲間分け

 <p>チョウ(鱗翅)目 チョウは昼行性で眼発達、ガは夜行性で触角が発達</p>	 <p>コウチュウ(鞘翅)目 前翅が堅い甲状になっている</p>	 <p>ハチ(膜翅)目 透明な薄い羽をもち、前翅と後翅が連結している</p>	 <p>バッタ(直翅)目 幼虫は成虫に似た体で卵から生まれ、蛹にならない</p>
 <p>ハエ(双翅)目 透明な薄い羽をもち、後翅は退化している</p>	 <p>トンボ(蜻蛉)目 4枚の羽と大きな眼が特徴、不完全変態の昆虫</p>	 <p>カメムシ(半翅)目 注射針のような吸うための口が特徴</p>	 <p>カゲロウ目 幼虫(上写真)は水中で生活する水生昆虫</p>